

2022-23 年度  
福山西ロータリークラブ

## 例会情報

第1530回(37)

会長 笹田 博之 幹事 内山 春夫

クラブ会長テーマ



「想像力を高めて変化に対応、社会に貢献」

日時	2023年5月30日(火) 12:30 ~
場所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点鐘・ソング「楽しい火曜日」 「四つのテスト」唱和 ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照) 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告
その他情報	メイクアップ情報(来週分) メイクアップ情報(再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



IMAGINE  
ROTARY

## 【 会 長 報 告 】

今日は情報ツール、媒体について少しお話させていただきます。過去において情報の伝達媒体としては、新聞、テレビ、ラジオが主なものでした。しかしながら現代の社会においては急速な電子ツールが発達するなかインターネット、SMS、YouTube、などをとうしてよりたくさんの情報を手軽に得ることが可能となりました。またいまではほとんどの人が保有しているスマートフォンをとうして簡単にネット接続できてニュース、動画等見れて、音楽なども聞くことができます。ちょっと前には考えられなかったことです。

音楽に関しては私が中学、高校時代の情報ツールはアナログチックなラジオでした。いまではラジオを聴くのはせいぜい車を運転する時にたまに聞き流すくらいですが、私が中学校のころ 1970 年代初めの頃当時はラジオブームでラジオをとうして最新の海外の音楽、ミュージシャンなどの情報を得ていました。そして気に入ったレコードをレコードショップで買い求めるのです。もちろん今はなきアナログのレコード板です。また私年代の方はご存知だとは思いますが、ラジオの深夜放送も当時ブームでありました。まいにち深夜から始まる番組で試験勉強しながら聴くので[ながら族]とも言われていました。とくに(オールナイトニッポン)は月曜日から土曜日まで深夜 1 時から 3 時までの番組でいまでも続いているみたいですが、パーソナリティーは今のようか芸能人ではなくて当時は局アナが日替わりで担当していてそれはそれで各自番組個性があって良かったように思います。深夜の[ながら勉強]のために学校からかえると寝不足にならないよう昼寝をするのです。いまでも番組オープニングミュージック(ギタースイートサンバ)の曲を聴くて当時のことが懐かしく頭に浮かんできます。当時音楽聴くのは普通自宅のオーディオコンポでたまに野外で聴く場合にはカセットつきラジオを持ち歩いていたわけですが、私が大学 4 年のとき 1979 年にソニーから再生専用でベッドホンをつけて野外に持ち運びできるカセットサイズの(ウォークマン)が発売されて若者中心に大ヒット商品となりました。本体をポケットに入れてベッドホンを耳にあてがっ若者がウォークする姿も斬新で当時社会現象となりました。私もウォークマンを早速購入して使用したらその再生音の音質、臨場感には大変驚いた記憶があります。

時代の流れとともに今では情報ツールのデジタル化が飛躍的に進歩をとげ最新のニュース、情報、音楽等さまざまな情報を誰でもタイムリーに簡単に入手することが可能となりました。

そのような状況のなかですでに時代遅れとなったアナログ・ツール時代を思い出せばそれはそれで時代の大きな節目、過渡期であり考えようによっては時間に終われる現代と違いのんびりとした良き時代ではなかったのではないかと思っている次第です。

## 【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区より ・がん予防推進委員会アンケート ご協力のお願い ・2024 年国際大会(シンガポール)資料について
2	福山南 RC より ・2022-23 年度 G10・G11 合同 IM 報告書(USB メモリー)送付のご案内

## 【プログラム情報】

### 《川柳勉強会》



講師：福山市老人大学 川柳科  
田辺 与志魚 様

いざ川柳を作り始めるといふときに、最初の悩みは「何を詠むか」ということです。即ち、何を対象にして句を作るかということです。答えは、対象（題）が限定されている場合を除いて、何を詠んでもよいのです。しかもその対象や材料は無尽蔵にあります。例えば世間のこと、自然界、人間、物体、自分のことなどすべての物事が材料になります。このように何を対象にして作ってもよい場合を「自由吟」とか「雑詠」とか言います。これに対して俳句の対象や材料が限定されている場合があります。たとえば、「今日の題材は『川』です。」とか「来月の題は『歩く』です。」とか特定の対象（題）が決められることがあります。これを「宿題」「課題」「兼題」等と言います。また、この「宿題」等により作ることを「題詠」とか「課題吟」とも言います。「自由吟」等と「宿題」等の特徴は、「自由吟」は何でも対象を自由に選べるので幅広く作れて、作俳力をつけたり、作者の個性がよく表れる良さがあります。半面、何を対象にしても良いということは、かえってその対象を絞り込むのに苦労しがちです。句会などでは自由吟よりも宿題形式の方が多趣味向にあります。何れにしろ、自由吟でも宿題でも川柳に変わりはないのですから『川柳を楽しみながら学びましょう』。

### 《最優秀賞》

【藤井 英勝さん 作品】

『隔離され コロナのこわさ 身にしみる』



### 《最優秀賞》

【梶原 啓子さん 作品】

『美人画に 潜む音聴く 美術館』

# 【クラブ活動報告】

## 《自転車同好会 親睦バーベキュー大会》

日時 : 5月27日(土)

場所 : 芦田川大橋東詰・駐車場



